2023年度（令和５年度）

長野県教員研修計画

【義務　初任者研修・指定研修】

〇令和５年度長野県教員研修計画策定の重点

　長野県教員育成指標で示された教員の資質能力の育成に資する教員研修を実施するために、長野県教員研修体系に明記された理念及び研修の在り方を基とし、次のことを重点に掲げ、令和５年度教員研修計画を策定します。

1　探究の学び（ICTの効果的な活用を含む）を創る授業力の向上に資するよう教員研修の充実を図る。

2　対面・集合型研修とオンライン研修（同時双方向型、オンデマンド型など）等とのベストミックスによる効果的な研修実施。※

※文部科学省　令和３年７月20日付け　３教教人第17号　「教職員研修に関する主な提言等について」（通知）　から抜粋

長野県教育委員会事務局学びの改革支援課

初任者研修（義務）

（１）目的

初任者研修は、新任教員に対して、教育教務員特例法第23条の規定により、現職研修の一環として実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させることを目的とする。

（２）教員のキャリアステージ

第Ⅰ期　基礎形成期相当

基礎形成期は、教科指導や生徒指導について基礎的・基本的な力を身に付け、実践力を磨く時期です。任された業務に積極的に取り組み、よい授業や学級経営に触れ、先輩や同僚から学びながら、常に新たな視点を身に付けていきます。

（３）内容　※校外研修

	研修名	日数	主催	運営	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
					対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）			高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																		学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
												地域コミュニティの拠点として の学校づくり	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
第１日	初任研スタート研修（総セ教職）	１日	県教育委員会	長野県総合教育センター 教育事務所	○				講義「教育長の講話」※学び	◎	◎														
					○				講義「教師としてのあり方」※外部講師	◎	◎														
					○				講義「コンプライアンスと服務の基本」※義務	◎	◎					◎									
					○				講義「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」※学び									◎	◎			◎			
					○				協議「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」※各事務所					◎				◎	◎			◎			
第２日	授業力向上研修Ⅰ（各教育事務所）	１日	県教育委員会	教育事務所	○				授業の参観と研究会を通して、実践的な指導について学ぶ。									◎	◎	◎					
第３日	教師力向上研修Ⅰ（各教育事務所・総セ教職）	１日	県教育委員会	教育事務所		○			近隣校の初任者と情報交換をし、自己課題を設定する。					◎											
				長野県総合教育センター		○			講義「ICT活用指導力向上研修Ⅰ」※外部講師（総セ教職）									◎	◎				◎		
第４日	教師力向上研修Ⅱ（各教育事務所）	１日	県教育委員会	教育事務所	○			※５年経験者とのクロスエイジセッション	実践の共有と自己課題解決への見通しをもつ。					◎											
第５日	夏期研修Ⅰ（学び）	１日	県教育委員会	教育事務所	○			※R５年度について、コロナ禍対応で宿泊を伴わない研修を継続予定。	セルフマネジメント研修「教師としての私を振り返る」					◎											
					○				外国語教育研修（小学校）									◎	◎	◎			◎		◎
					○				教科等学習指導研修									◎	◎	◎			◎		◎
第６日	夏期研修Ⅱ（学び）	１日	県教育委員会	長野県総合教育センター 教育事務所		○		※R５年度について、コロナ禍対応で宿泊を伴わない研修を継続予定。	講義「ICT活用指導力向上研修Ⅱ」※外部講師（総セ教職）									◎	◎				◎		◎
						○			講義「道徳科の授業づくりの基礎・基本」									◎	◎	◎					
						○			講義「生徒指導・保護者対応研修」※総セ生特						◎						◎	◎		◎	
						○			講義「子どもを性被害等から守る」※心・保健厚生	◎	◎					◎							◎		
第７日	必修研修	１日	県教育委員会	教育事務所	○				教育課程研究協議会								◎	◎	◎	◎			○	○	○
第８日	教師力向上研修Ⅲ（各教育事務所）	１日	県教育委員会	教育事務所	○				特別支援教育の理念と具体的な取組について理解する。 学級経営や教科指導等を振り返る。					◎										◎	
第９日	市町村教育委員会研修Ⅰ	１日	市町村教育委員会	地区初任者研修推進委員会	○				地域の実情と課題、地域素材の教材化、体験研修等を行う。			◎	◎												
第10日	市町村教育委員会研修Ⅱ	１日	市町村教育委員会	地区初任者研修推進委員会	○				地域の実情と課題、地域素材の教材化、体験研修等を行う。			◎	◎												
第11日	校外体験研修	１日	校長会	該当校	○				他校体験研修（同校種体験）									◎	◎	◎	◎	◎			
第12日	センター研修	１日	県教育委員会	長野県総合教育センター	○				長野県総合教育センター選択研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13日	センター研修	１日	県教育委員会	体育センター	○				体育センター選択研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14日	選択研修Ⅰ	１日	校長会、研究会主催団体　等	校長会、研究会、主催団体　等	○				選択研修Ⅰ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15日	授業力向上研修Ⅱ	１日	学校長	在籍校	—	—	—		授業公開研修									◎	◎	◎					
第16日	１年次プログレス研修（各教育事務所）	１日	県教育委員会	教育事務所	○				１年間の成果と課題を振り返り、２年次の自己課題を設定。					◎											

初任者研修２年次研修（義務）

（１）目的

初任者研修２年次研修は、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させることを目的とする。

（２）教員のキャリアステージ

第Ⅰ期　基礎形成期相当

基礎形成期は、教科指導や生徒指導について基礎的・基本的な力を身に付け、実践力を磨く時期です。任された業務に積極的に取り組み、よい授業や学級経営に触れ、先輩や同僚から学びながら、常に新たな視点を身に付けていきます。

（３）内容

	研修名	日数	主催	運営	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
										高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																		学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
					対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）					地域コミュニティの拠点として学校づくり	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
第１日	２年次全体研修	１日	県教育委員会（総セ教職）	長野県総合教育センター		○			2年次オリエンテーション※総セ教職					◎											
						○			講義「長野県の人権教育の現状と課題」※心	◎	◎														
						○			講義「地域と共に歩む学校」※文生			◎	◎												
						○			講義「生徒指導・特別支援教育の目指すもの」※総セ生特												◎	◎		◎	
						○			講義「ICT活用指導力向上研修Ⅲ」※外部講師（総セ教職）														◎		◎
第２日	校外体験研修	１日	校長会	該当校	○				他校体験研修（異校体験研修）									◎	◎	◎	◎	◎			
第３日	センター研修	１日	県教育委員会	長野県総合教育センター 体育センター	○				長野県総合教育センター・体育センター選択研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第４日	選択研修Ⅱ	１日	校長会、研究会 主催団体　等	校長会、研究会、主催団体　等	○				選択研修Ⅱ（教育課程研究協議会の参加も含む）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第５日	２年次プログレス研修	１日	県教育委員会（各教育事務所）	教育事務所	○				２年目の自己課題を見つめ直し、今後の取組について考える。					◎											

キャリアアップ研修Ⅰ

（１）目的

在職期間が５年目に達した教諭等に対する研修を実施する。

（２）教員のキャリアステージ

第Ⅰ期　基礎形成期相当

基礎形成期は、教科指導や生徒指導について基礎的・基本的な力を身に付け、実践力を磨く時期です。任された業務に積極的に取り組み、よい授業や学級経営に触れ、先輩や同僚から学びながら、常に新たな視点を身に付けていきます。

（３）内容

	研修名	日数	運営	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
				対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	教育会等県委員ＨＰ（オンデマンド）			高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																	学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
											地域コミュニティの拠点として の学校づくり	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
第１日	全体研修	１日	長野県総合教育センター（総セ教職）	○				演習「基礎形成期相当を振り返る」※総セ教職					◎											
				○				講義「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出　　※学び			◎	◎				◎	◎	◎	◎				◎
				○				講義「非違行為防止とリスクマネジメント」※外部講師	◎	◎				◎	◎									
				○				講義「生徒指導の意義と課題」※総セ生特												◎	◎		◎	
第２日	ICT活用指導力研修Ⅳ	１日	長野県総合教育センター（総セ教職）		○		※現代的な諸課題への対応として実施	講義「ICT活用指導力向上研修Ⅳ」※外部講師（総セ教職）														◎		◎
第３日	教師力向上研修Ⅳ	１日	教育事務所（各教育事務所）	○			※初任者とのクロスエイジ・セッション	実践の共有と自己課題解決への見通しをもつ。					◎											
第４日	授業力向上研修Ⅲ	１日	在勤校	—	—	—		校内で授業（ICT）を公開し、指導主事・専門主事又は事項以外の学校の管理職や教諭から助言を得るとともに、在勤校の校長・教頭等からからフィードバックを得る。									◎	◎	◎			◎		◎

キャリアアップ研修Ⅱ

（１）目的

教育活動その他の学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等に対する研修を実施する。

（２）教員のキャリアステージ

第Ⅱ期　伸長期相当

伸長期は、教科指導や生徒指導の力をさらに身に付け、これまでの自分の実践を見返しながら、専門性を高めていく時期です。教科や学年などのグループのリーダーとして、同僚性を高めたり、推進力を発揮したりしていきます。

（３）内容　※校外研修

	研修名	日数	場所	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
				対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）			高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																	学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
											地域コミュニティの拠点として の学校づくり	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
第１日	全体研修	１日	長野県総合教育センター（総セ教職）	○				講義「非違行為防止とリスクマネジメント」※外部講師	◎	◎				◎	◎									
				○				講義「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」※文生			◎	◎												
				○				演習「これまでの10年間、これからの10年間」※総セ教職					◎											
				○				協議「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」※総セ教科教育								◎			◎					◎
第２日	生徒指導力充実研修	１日	長野県総合教育センター（総セ生特）	○				生徒指導における喫急の課題やチームとして組織的対応をするための体制づくりを学び、実践力の向上をはかる。												◎	◎		◎	
第３日	現代的な諸課題への対応	１日	長野県総合教育センター	○				自己課題に基づき選択		○		○		○	○	○		○		○	○	○	○	○
第４日	異業種体験研修	１日	長野県総合教育センター	○				異業種体験研修			◎	◎												
第５日	異業種体験研修	１日	長野県総合教育センター	○				異業種体験研修			◎	◎												
第６日	選択研修Ⅲ	１日	各研究会会場、長野県総合教育センター、体育センター	○				自己課題に基づき選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第７日	選択研修Ⅲ	１日	各研究会会場、長野県総合教育センター、体育センター	○				自己課題に基づき選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第８日	教師力向上研修Ⅴ	１日	対象者が各会場を選定	○				自己課題に基づき取り組んだ結果をレポートにまとめ、校外の研究会で発表し、参加者からフィードバックを得る。					◎	◎										

キャリアアップ研修Ⅲ

（１）目的

教育活動その他の学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等に対する研修を実施する。

（２）教員のキャリアステージ

第Ⅲ期　充実期相当

充実期は、学校の中核となる教員としての自覚をもち、組織マネジメントやリスクマネジメントなどの力を身に付け、それらを発揮していく時期です。チームとしての学校への貢献度を高め、校内研修の充実を図りながら、学校の教育力を高めます。

（３）内容

	研修名	日数	場所	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E								
									高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
																	学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応			
				対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）					地域コミュニティの拠点として の学校づくり	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
第１日	校外研修Ａ	１日	長野県総合教育センター（学び）	○				講義「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」※学び	◎	◎				◎										◎
				○				講義「これまでの自己実践から未来の目標へ」※総セ					◎											
				○				講義「吟味思考を育むメディアリテラシー」　※外部講師							◎					◎	◎	◎		
				○				講義「非違行為防止とリスクマネジメント」※外部講師	◎	◎				◎	◎									
第２日	校外研修Ｂ	１日	選択した場所	○				校長と相談し、これからのキャリアアップのため、対象者にとって今最も必要と思われる研修を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第３日	校内研修	１日	在勤校	—	—	—		自分が得意とするスキルについて、校内研修会を企画し、教職員からフィードバックをえる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【備考（希望研）】キャリアステージを限定した研修１

次代を担う中核教員養成研修

（１）目的

長野県の次代の教育を担う教員に対し、教師としての心構えを見返し、教育に係る最新の知識・スキルを習得することにつながる研修を実施し、柔軟な見方や考え方を養うとともに、幅広い知見を得ることで主体的に学校づくりに関われる中核教員としての資質・能力を高めることを目的とする。

（２）教員のキャリアステージ

主に　第Ⅲ期　充実期相当

充実期は、学校の中核となる教員としての自覚をもち、組織マネジメントやリスクマネジメントなどの力を身に付け、それらを発揮していく時期です。チームとしての学校への貢献度を高め、校内研修の充実を図りながら、学校の教育力を高めます。

（３）内容

	研修名	日数	場所	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
				対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）			高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																	学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
											地域コミュニティの学校づくり の拠点として	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
1	スタートアップ研修	0.5日	在勤校		○			自らの実践の見返しと１年間の研修内容の見通しについて					◎											
2	先進校視察Ⅰ	１日	県内校	○				探究の学び先進校視察			○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎
3	希望研修	１日	総合教育センター	○				「カリキュラム・マネジメント応用」「学校組織マネジメント応用」「学級づくり・学校づくり」から選択					○	○		○								
4	先進校視察Ⅱ	２日	県内校	○				県内先進校視察			○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎
			県外校	○				県外先進校視察			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎
5	夏期研修	１日	総合教育センター	○				一流講師による講義②「学校づくりとカリキュラムマネジメント」					◎	◎		◎								
6	学校づくり実践研修	随時	在勤校	○				校内マネジメント研修			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
7	学校づくり実践研修	８日	在勤校		○			グループミーティング（６月～１月　月１回程度）			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
8	学校づくり実践研修	0.5日	在勤校		○			中間報告会			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
9	学びの改革フォーラムながの	１日	（未定）	○				１年間の学びや取組の発表			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
10	各郡市での報告会	１日	各郡市ごと	○				１年間の学びや取組の発表			○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○

【備考（希望研）】キャリアステージを限定した研修２

マイスター教員研修

（１）目的

学校づくりの中核を担う教員が、自身の実践を振り返ると共に、最新の知見を学ぶことを通して、自らの専門性を磨き、授業技術や学級経営等のノウハウなどの経験を若手教員に伝えるための資質・能力を高める。

（２）教員のキャリアステージ

主に　第Ⅳ期　深化・貢献期相当

次世代育成期は、教員としての人間力をさらに向上させ、豊富な経験を生かし、多面的・多角的な視野をもって、組織的な運営を推進していく時期です。学校運営や、他の職員への助言や支援、学校の教育課題の解決を行い、学校や地域全体の教育力を向上させるリーダーとしての役割を担います。

（３）内容

	研修名	日数	場所	研修の実施形態			備考	内容	A	B	C		D				E							
				対面・集合型	Zoom（同時双方向型）	県教育委員会等ＨＰ（オンデマンド）			高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解	確かな人権意識と共感力	地域社会と連携・協働する力		目標実現に向け、柔軟に対応する力				「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
																	学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応		
											地域コミュニティの学校づくりの拠点として	地域をフィールドにした学びづくり	セルフマネジメント	チームマネジメント	危機管理	カリキュラム・マネジメント	教材研究	指導方法	学習評価	個への指導	集団における指導	ＩＣＴ活用	インクルーシブな教育	探究の学び
1	マイスター教員研修	１日	総合教育センター	○				講義・演習「マイスターを目指すUn-Learn」※外部講師	◎				◎	◎										
				○				講演「県内教育実践者の講演」※外部講師	◎								○	○	○	○	○	○		